工事成績評定基準

企業局の所管に係る建設工事の工事成績評定基準については，土木局の「土木工事成績評定基準」を準用しており，独自部分である企業局建設工事専用表のみ掲載する。

企業局建設工事専用表

- 管布設工事
- 傾斜板工事
- ポンプ設備工事
- ろ過池補砂工事

考査項目別運用表

（検　査　員）

考査項目	工種	a	a’	b	b’	c	d	e
		優れている	ｂより優れている	やや優れている	ｃより優れている	他の評価に該当しない	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。

３．出来形及び出来ばえ

Ⅱ．品質

管布設工事

●評価対象項目

【管布設工】
- □ 機材の品質及び形状が，設計図書に適合する証明書が整備されている。
- □ 管接合が適切に管理され，品質管理記録が整備されている。
- □ 施工の品質及び形状が適切な施工である。
- □ ポリエチレンスリーブ，明示テープ及び明示シートが適切に施工されている。
- □ 施工完了時の試験及び記録が適切である。
- □ 仕様書等（製造者も含む）で定められている施工要領等により実施している。

【土工】
- □ 掘削面を必要以上に深く掘削するなど基礎地盤を乱さず適正に管理されている。
- □ 掘削面，既設埋設物に異常がないことが確認できる。
- □ 埋戻し材 (土) が適切で層厚管理による転圧状況が良好であることが確認できる。

【路盤工】
- □ 設計図書に定められた試験方法で CBR 値を測定していることが確認できる。
- □ 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。

【アスファルト舗装】
- □ プラント出荷時，現場到着時，舗装時等においてアスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。
- □ アスファルト混合物の運搬及び舗装に当たって気象条件を配慮していることが確認できる。
- □ 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- □ その他（　　）

理由：

① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
③ 評価値（　　%）＝該当項目数（　　）／評価対象項目数（　　）
④ なお、削除後の評価対象項目数が２項目以下の場合はｃ評価とする。

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a’	b	b
	75%以上90%未満	a’	b	b’	b’
	60%以上75%未満	b	b’	c	c
	60%未満	b’	c	c	c

注　試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。

傾斜板工事

a	a’	b	b’	c	d	e
優れている	ｂより優れている	やや優れている	ｃより優れている	他の評価に該当しない	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。

●評価対象項目
- □ 養生が適正で施工対象物や周囲の保全が行われている。
- □ 材料の品質規格証明書が整備されている。
- □ 仕様書等（製造者を含む）で定められている施工要領等により実施している。
- □ 材料の品質及び形状が設計図書との適切性が確認できる。
- □ 材料の品質照合がミルシート等により確認できる。
- □ その他（　　）

理由：

⑤ 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
⑥ 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
⑦ 評価値（　　%）＝該当項目数（　　）／評価対象項目数（　　）
⑧ なお、削除後の評価対象項目数が２項目以下の場合はｃ評価とする。

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a’	b	b
	75%以上90%未満	a’	b	b’	b’
	60%以上75%未満	b	b’	c	c
	60%未満	b’	c	c	c

注　試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。

考査項目別運用表

（検　査　員）

考査項目	工種	a	a’	b	b’	c	d	e
		優れている	ｂより優れている	やや優れている	ｃより優れている	他の評価に該当しない	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。

３．出来形及び出来ばえ

Ⅱ．品質

ポンプ設備工事

●評価対象項目

- □ 設備の総合性能が保証され、内容の適格性が確認できる。
- □ 製造者が定める規格値等を適正に確保している。
- □ 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認でき満足している。
- □ 工場等での作業内容や状況が、報告書等で確認でき満足している。
- □ 養生が適正で施工対象物や周囲の保全が行われている。
- □ 測定機器・器具の検定等が適正に行われ、精度が確保されている。
- □ 使用材料等の適正が確認できる。
- □ その他〔　　〕

理由：

⑨　当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
⑩　削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
⑪　評価値（　　%）＝該当項目数（　　）／評価対象項目数（　　）
⑫　なお、削除後の評価対象項目数が２項目以下の場合はｃ評価とする。

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a’	b	b
	75%以上90%未満	a’	b	b’	b’
	60%以上75%未満	b	b’	c	c
	60%未満	b’	c	c	c

注　試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。

ろ過池補砂工事

a	a’	b	b’	c	d	e
優れている	ｂより優れている	やや優れている	ｃより優れている	他の評価に該当しない	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。

●評価対象項目

- □ 材料の品質規格証明書が整備されている。
- □ 砂掻き採りのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。
- □ 施工基面が平坦に仕上げられている。
- □ 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。
- □ 再使用の砂の保護養生が適切に行われている。
- □ その他〔　　〕

理由：

⑬　当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
⑭　削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
⑮　評価値（　　%）＝該当項目数（　　）／評価対象項目数（　　）
⑯　なお、削除後の評価対象項目数が２項目以下の場合はｃ評価とする。

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a’	b	b
	75%以上90%未満	a’	b	b’	b’
	60%以上75%未満	b	b’	c	c
	60%未満	b’	c	c	c

注　試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。

別紙－３⑱

考査項目別運用表

（検　査　員）

考 査 項 目	工　種	a 優れている	b やや優れている	c 他の評価に該当し又は	d 劣っている
３．出来形 及び 出来ばえ Ⅲ．出来ばえ	管布設工事	●評価対象項目 □　管体及びポリエチレンスリーブに損傷がないことが確認できる。 □　土木構造物との調整が十分なされている。 □　公共物としての安全性，環境及び維持管理への配慮が良い。 □　施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 □		●判断基準 該当４項目以上・・・a 該当３項目・・・・・b 該当２項目・・・・・c 該当１項目以下・・・d	
	傾斜板工事	●評価対象項目 □　仕上り状態が良く、全体的な美観に優れている。 □　土木構造物との調整が良い。 □　きめ細かな施工がなされている。 □　公共物としての安全性、環境、維持管理への配慮が良い。 □		●判断基準 該当４項目以上・・・a 該当３項目・・・・・b 該当２項目・・・・・c 該当１項目以下・・・d	
	ポンプ設備工事	●評価対象項目 □　仕上り状態が良く、全体的な美観に優れている。 □　施工管理記録等から、不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 □　異常な振動・騒音がなく動きもスムーズで総合的な機能、運転性能が優れている。 □　公共物としての安全性、環境、維持管理への配慮が良い。 □　溶接・塗装・組立等細部にわたる配慮が良い。 □		●判断基準 該当５項目以上・・・a 該当４項目・・・・・b 該当３項目・・・・・c 該当２項目以下・・・d	
	ろ過池補砂工事	●評価対象項目 □　仕上り状態が良い。 □　平坦性が良い。 □　きめ細かな施工がなされている。 □　全体的な美観が良い。 □		●判断基準 該当４項目以上・・・a 該当３項目・・・・・b 該当２項目・・・・・c 該当１項目以下・・・d	
		●評価対象項目		●判断基準 該当４項目以上・・・a 該当３項目・・・・・b 該当２項目・・・・・c 該当１項目以下・・・d	